



素晴らしい人間環境づくり

ニチハ株式会社

証券コード：7943

第88期

中間株主通信

2024年4月1日～2024年9月30日





代表取締役社長

吉岡 成 充

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループでは、コーポレートスローガンである「素晴らしい人間環境づくり」のもと、「お客さま本位の姿勢」「創意開発」「明るい風通しのよい職場づくり」の3つの経営方針を掲げ、事業活動を行っております。これらには、お客さまや社会のニーズを常に追求し、高品質の製品・サービスを市場に提供するとともに、環境負荷軽減などの社会的課題に対しても真摯に取り組み、企業の社会的責任を果たしていこうという私たちニチハの熱い思いが込められています。

翻って、現下の日本経済は、緩やかに回復しているものの、物価高や急激な為替の変動、地政学リスクの高まりなど、先行きの不透明感が高まっております。このような経済情勢のもと、当社グループを取り巻く事業環境は、主要マーケットである国内住宅市場の縮小や物流コストの上昇等、厳しい状況が続いています。

かような厳しい状況下、当社グループでは長期ビジョン‘Challenge Global to 2030’を掲げた上、その第一フェーズとして、第一次中期経営計画（2024年度～2026年度）を策定いたしました。その計画におきましては、4つの重要戦略として、「国内外の市場開拓推進」「収益性の向上」「マテリアリティへの取組」「資本政策」を掲げ、当社グループの成長と持続的な社会の実現に向けて、鋭意取組を進めているところです。

なお、当期の中間配当金につきましては、当期の業績および今後の経営環境等を勘案したうえで、当社グループの配当方針に基づき、1株につき57円とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月

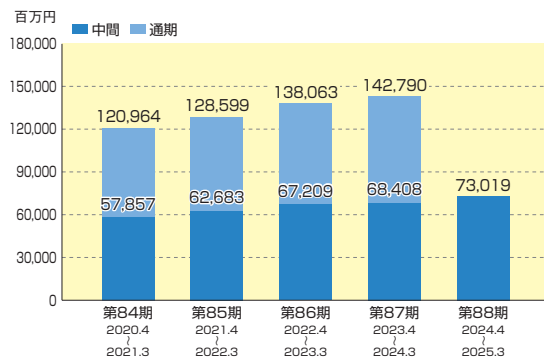
決算ハイライト（連結ベース）

■ 決算の概況

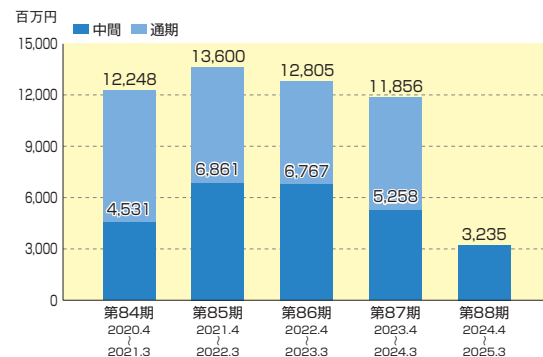
売上高につきましては、国内の外装材事業が、住宅市況低迷の影響を大きく受けたものの、窯業系外装材および金属系外装材のシェアアップと価格改定効果により若干の増収となりました。当社の窯業系外装材の上半期（4～9月）の国内シェアは59.7%となり、半期ベースで過去最高に達しております。また、米国の外装材事業につきましては、住宅事業において集合住宅を中心に需要が堅調であったこと、コマーシャル事業においては営業体制強化が奏功したことなどにより現地通貨ベースで20%弱の増収となり、これに円安に伴う為替影響が加わって、邦貨では約35%の大幅増収となりました。以上により、全体の売上高は730億19百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

一方、損益につきましては、増収に伴う増益効果はありましたが、国内の外装材事業における物流費や資材価格の高騰、米国の外装材事業における工場の稼働低迷と物流面のトラブルなどによる減益影響を補えず、営業利益は34億35百万円（前年同期比9.7%減）、経常利益は32億35百万円（同38.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は18億29百万円（同45.2%減）となりました。

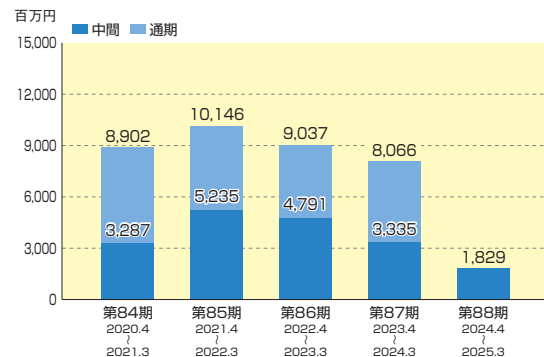
■ 売上高



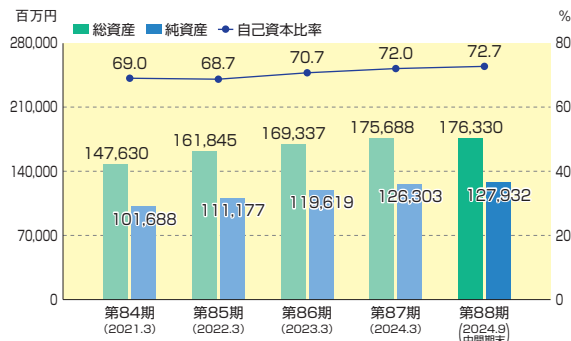
■ 経常利益



■ 親会社株主に帰属する当期純利益



■ 総資産・純資産ほか（連結）



貸借対照表

科目	(単位：百万円)	
	前期 (2024年3月31日現在)	当中間期 (2024年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	86,025	82,596
現金及び預金	26,700	21,972
受取手形及び売掛金	27,376	23,967
電子記録債権	1,810	4,963
商品及び製品	18,316	19,767
その他の流動資産	11,852	11,953
貸倒引当金	△ 30	△ 29
固定資産	89,662	93,734
有形固定資産	72,196	75,482
建物及び構築物	14,430	15,128
機械装置及び運搬具	36,114	38,336
土地	20,393	20,405
その他の有形固定資産	1,258	1,612
無形固定資産	634	553
投資その他の資産	16,831	17,697
資産合計	175,688	176,330

損益計算書

科目	(単位：百万円)	
	前中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
売上高	68,408	73,019
売上原価	44,551	47,950
売上総利益	23,856	25,069
販売費及び一般管理費	20,052	21,633
営業利益	3,804	3,435
営業外収益	1,520	402
営業外費用	66	603
経常利益	5,258	3,235
特別利益	0	42
特別損失	297	436
税金等調整前中間純利益	4,961	2,841
法人税、住民税及び事業税	1,550	598
法人税等調整額	51	399
中間純利益	3,359	1,843
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	3,335	1,829
非支配株主に帰属する中間純利益	23	13

(単位：百万円)

科目	(単位：百万円)	
	前期 (2024年3月31日現在)	当中間期 (2024年9月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	32,982	30,887
支払手形及び買掛金	16,057	15,174
短期借入金	3,220	3,230
その他の流動負債	13,705	12,483
固定負債	16,401	17,510
長期借入金	11,621	11,521
その他の固定負債	4,780	5,989
負債合計	49,384	48,398
(純資産の部)		
株主資本	113,577	108,991
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,944	10,950
利益剰余金	99,271	99,081
自己株式	△ 4,775	△ 9,176
その他の包括利益累計額	12,949	19,142
その他有価証券評価差額金	5,686	6,428
為替換算調整勘定	6,040	11,598
退職給付に係る調整累計額	1,222	1,115
新株予約権	161	169
非支配株主持分	△ 384	△ 371
純資産合計	126,303	127,932
負債純資産合計	175,688	176,330

キャッシュ・フロー計算書

科目	(単位：百万円)	
	前中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	582	3,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,243	△ 2,442
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,258	△ 6,575
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	461
現金及び現金同等物の増減額	△ 4,683	△ 4,727
現金及び現金同等物の期首残高	32,740	26,700
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,056	21,972



「ニチハMARCシステム」による外壁リフォーム提案営業の推進

ビルやマンションの維持・管理において、外壁の老朽化は大きな課題の一つです。当社では、この課題への解決策として、当社が独自に開発した外壁改修工法「ニチハMARCシステム」をご提案しております。この工法は、既存の外壁を剥がすことなく、その上から当社サイディングで覆うもので、外観が一新されるだけでなく、建物の維持管理にかかる手間やコストの削減に繋がるものです。また、多様な種類のサイディングを使用することができ、周辺環境との調和、オーナー様のニーズや最新の市場トレンドを反映したカスタマイズが可能です。

右側の写真は、7階建て・高さ30メートルの鉄骨造の物件を、「ニチハMARCシステム」を活用してリフォームした一例です。この物件では、耐久性に優れ、長期間美観を保持できる金属サイディング「NS型ネオスパンプレミアム」を使用しており、改修工事完了後、オーナー様をはじめとする関係者の方々から、高いご評価をいただきました。

当社では、第一次中期経営計画（2024年度～2026年度）において、「国内外の市場開拓推進」を重要戦略の一つに掲げておりますが、住宅市場の縮小が進行する状況下、非住宅市場の開拓が急務となっております。

今後も、当社は、「ニチハMARCシステム」による提案営業を通じて、ビルやマンションのリフォーム需要を獲得するなど、非住宅市場の開拓に取り組んでまいります。



before



after



大分県、大分県森林再生機構と早生樹再造林に関する協定を締結

本年7月、当社は、大分県、大分県森林再生機構と「早生樹による再造林の推進に関する協定」を締結しました。この協定は、従来品種より成長が早い早生樹の再造林を推進することを通じて、将来に向けて木材資源を持続的に確保することを目的としております。

この協定にあたり、当社は、企業版ふるさと納税制度を利用して、大分県に対し寄付を行いました。この寄付金については、上記協定に基づき、再造林の推進に活用されます。

森林を循環型資源として位置付け、これを有効活用していくことは、国産木材を原料として利用している当社にとりましても、重要な社会的課題と認識しており、これまでも木材の有効利用、産地との連携を進めてまいりました。

引き続き、当社は、産地や関連する事業者等との連携を通じて、森林事業の活性化、ひいては持続可能な社会への実現に貢献してまいります。



会社概要

商号	ニチハ株式会社 NICHIHA CORPORATION
本店所在地	〒455-8550 名古屋市港区汐止町12番地
設立	1956年6月25日
資本金	8,136百万円
事業内容	窯業系外装材の製造および販売 金属系外装材の販売 ハードボード、各種建築材料の販売
従業員	1,370名（2024年9月30日現在）
本社	〒460-8610 名古屋市中区錦二丁目18番19号 （三井住友銀行名古屋ビル）
東京支店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町一丁目6番5号 （ツカモトビル）
営業所	札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の ほか23か所
工場	名古屋、いわき（福島県）、下関（山口県）

グループ会社

国内	ニチハマテックス株式会社
	高萩ニチハ株式会社
	八代ニチハ株式会社
	ニチハ富士テック株式会社
	株式会社チューオー
	ニチハボード加工株式会社
	外装テックアメニティ株式会社

取締役・監査役（2024年9月30日現在）

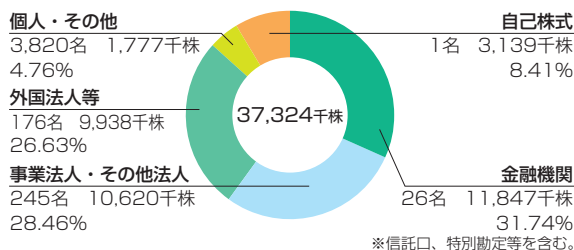
代表取締役社長・社長執行役員	吉岡成充
取締役・専務執行役員	殿井一史
取締役・専務執行役員	小島一行
取締役・常務執行役員	岡宗次
社外取締役	田尻直樹
社外取締役	西浩明
社外取締役	大谷和子
社外取締役	野下えみ
監査役（常勤）	柴田佳寛
監査役（常勤）	藤田万之葉
社外監査役	杉浦勝美
社外監査役	佐々木健次
社外監査役	岩本吉志子

国内	ニチハエンジニアリング株式会社 株式会社FPコーポレーション	9社
海外	Nichiha USA, Inc. ニチハ装飾建材（嘉興）有限公司 ニチハ装飾繊維セメント壁板（嘉興）有限公司 NICHIHA RUS LLC	4社

株式の状況

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	37,324,264株
単元株式数	100株
株主数	4,268名

所有者別株式分布

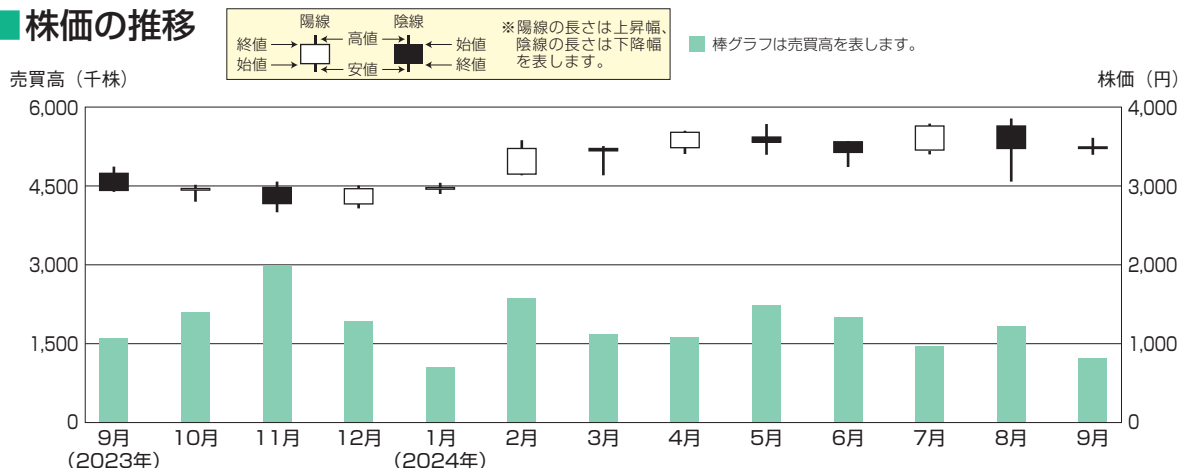


大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,042 ^{千株}	11.83 [%]
銀泉株式会社	2,617	7.66
住友林業株式会社	2,572	7.53
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,732	5.07
株式会社三井住友銀行	1,597	4.67
SMB建材株式会社	1,292	3.78
GOVERNMENT OF NORWAY	1,195	3.50
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	1,155	3.38
住友生命保険相互会社	957	2.80
伊藤忠建材株式会社	830	2.43

- (注) 1. 株式数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
 2. 当社は、自己株式を3,139,744株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 3. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株価の推移



IRホームページのご紹介

財務関連情報



IRトップページ

<https://www.nichiha.co.jp/ir/>

ニチハ IR 検索



最新のIR情報をはじめ、業績・財務ハイライトのほか、当社のCSR情報もご覧いただけます。ぜひアクセスしてください。

CSR関連情報



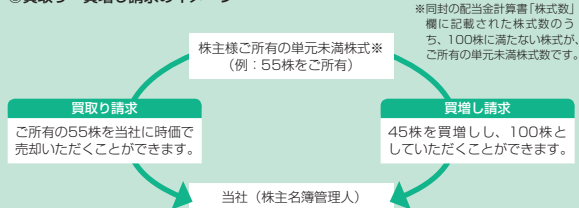
株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	当社のホームページに掲載する。 https://www.nichiha.co.jp/ir/ ▲決算説明会の内容を上記のホームページにて動画配信によりご覧いただけます。
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミア市場
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 受付時間 9:00~17:00 (土・日・休日を除く)
(インターネット)	https://www.smbj.jp/personal/procedure/agency/

単元未満株式（100株に満たない株式）をご所有の株主様へ

当社の株式は1単元（最低売買単位）が100株となっておりますので、単元未満株式については市場で売買することができません。このような単元未満株式は、当社に対して買取を請求することができます。また、100株に不足する分を満たす株式を当社から購入（買増し）し、100株にまとめるよう請求することができます。なお、これらにかかる手数料については、無料化しております。

◎買取り・買増し請求のイメージ



◎買取り・買増し請求をご希望の場合は、下記までお問い合わせください。

特別口座に記録された株式 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話：0120-782-031 (通話料無料)	証券会社等の口座に記録された株式 口座を開設されている証券会社等
---	-------------------------------------

住所変更・配当金受取り方法のご指定・相続に伴う手続き等も上記宛にお問い合わせください。



〒460-8610 名古屋市中区錦二丁目18番19号 三井住友銀行名古屋ビル
TEL 052-220-5111 (代表)

<https://www.nichiha.co.jp>

